

男女問題不貞慰謝料請求用相談受付簿

差し支えない範囲のご記入で結構です。
 無し、有りのいずれかを で囲み、所定事項ご記入下さい。
 ()内の参考書類は持参してきた場合チェックを入れて下さい。

1. 当事者の状況

(1) 相談者

ご氏名 昭和・平成 年 月 日生まれ 歳

ご住所 〒

個人用携帯電話番号

業務用携帯電話番号

ご自宅電話番号

Fax番号

職業 無し 有り

有りの場合現在の、無しの場合直近 (平成 年 月まで)の内容を記載下さい。

自営の場合の職種・内容等 ()

勤務の場合の勤務先名 ()

収入 月額手取額約 万円 前年度年収総額約 万円

住居 持ち家・賃貸住宅・()の持ち家に無償入居・

その他 ()

(2) 関係者 (不貞行為相手方或いは相手方と疑われている方)

ご氏名 大正・昭和 年 月 日生まれ 歳

ご住所 〒

個人用携帯電話番号

業務用携帯電話番号

ご自宅電話番号

Fax番号

職業 無し 有り

有りの場合現在の、無しの場合直近 (平成 年 月まで)の内容を記載下さい。

自営の場合の職種・内容等 ()

勤務の場合の勤務先名 ()

収入 月額手取額約 万円 前年度年収総額約 万円

(3) 相手方

ご氏名

大正・昭和 年 月 日生まれ 歳

職業 不明 無し 有り

有りの場合現在の内容を判る範囲で記載下さい。

自営の場合の職種・内容等 ()

勤務の場合の勤務先名 ()

2. 相手方からの請求状況 (請求書面・メール、 調停申立書、 訴状)

(1) 請求手続段階

相手方本人からの口頭・書面による請求の場合その程度

相手方代理人と称する者 (弁護士・司法書士等法律専門家以外)からの口頭・書面による請求の場合その程度

相手方代理人弁護士等法律専門家を通じての請求の場合の程度
郵便・FAX・メール等書面のみ 簡易裁判所・ADR 経由調停斡旋 訴訟手続

(2) 請求内容 - 請求金額と請求根拠概要 (請求書面・メール、 調停申立書、 訴状)

(3) 相手方請求根拠の立証資料の内容と程度

メールデータ

写真

興信所調査報告書

その他

3. 請求に対する対応等

(1) 相手方請求根拠に対する認否概要・相談者の言い分

(2) 関係者との男女関係を認める場合
関係時期

現在の関係状況

(3) 関係者と相手方の婚姻関係状況 - 関係者の説明等
婚姻破綻

無し 有りの場合

平成 年 月頃からいかなる状況で婚姻破綻状況となったか

相手方と関係者の住居状況

平成 年 月頃から完全別居

平成 年 月頃から家庭内別居

4. 質問事項 (ご希望の質問事項番号を で囲み、更に補足質問をご記入下さい)

(1) 損害賠償支払義務の有無と判決での金額予想

(2) 弁護士を代理人として依頼した方が良いか、依頼した場合の弁護士費用

(3) 関係者との関係は今後のどうすべきか

(4) その他何でも

5. 紛争解決方針・ご希望

(1) 法的手続で徹底的に争う

(2) ある程度の金額を支払う用意があるので早期に和解解決したい

(3) その他ご希望なんでも